

事務事業チェックシート

事務事業No 315 事業名 園部……基金事務

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	2	地域医療・健康危機管理体制の充実
取組方針	4	健康危機管理体制の充実

事業種別	継続		
事業期間	平成11年度	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	総務企画課	福島健司	488-5102
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費	○
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計	一般会計	
	款	衛生費	
	項	保健衛生費	
	目	保健所費	
	大事業	保健所事業	
中事業	園部……基金事務		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 園部毒物混入事件における被害者の健康管理に関する各種事業を実施するため基金を管理している。		全体事業概要 基金を管理し、健康管理に関する各種調査事業の財源とする。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
出納室で基金の運用をし、利子の積立を行った。		出納室で基金の運用をし、利子の積立を行った。	出納室で基金の運用をし、利子の積立を行った。	出納室で基金の運用をし、利子の積立を行う。長期観察事業を行う場合は、基金を取り崩す。	出納室で基金の運用をし、利子の積立を行う。長期観察事業を行う場合は、基金を取り崩す。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2
伸び率(%)	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	51	47	51	925	925	1,025	1,073	1,073	
	正規職員以外									
	小計	51	47	51	925	925	1,025	1,073	1,073	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2
一般財源(税等)										
所要人数(人)	正規職員	0.01	0.01	0.12	0.12	0.12	0.13	0.13	0.13	
	正規職員以外									
主な予算内訳	積立金3千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標	回	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	千円	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	2	2	2		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
活動指標		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	被害者の健康管理について、長期的に観察を行う事業であるので、現状のまま継続する。
見直し・改善内容	現状維持